

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：生涯学習文化財課
 担当名：指定文化財保護担当
 内線：6981

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B72	民俗芸能公開事業			一般会計	教育費	社会教育費	博物館費	歴史と民俗の博物館費	
事業期間	平成22年度～	根拠法令	文化財保護法、埼玉県文化財保護条例		戦略項目				
					分野施策	050101 文化芸術の振興			
<p>1 事業の概要</p> <p>地域の貴重な文化財である民俗芸能の継承・発展と県民への普及・啓発を図るため、民俗芸能団体から代表的なものを集め、民俗芸能公開事業を開催する。</p> <p>また、平成27年度は関東甲信越静の各都県で毎年持ち回りで実施する関東ブロック民俗芸能大会(茨城大会)が開催される予定であり、埼玉県内の民俗芸能保護団体が出演する。</p> <p>(1) 民俗芸能公開事業 714千円 公演内容の再検討及び変更に伴う減印刷費の配布計画見直しに伴う減</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 民俗芸能公開事業 2,125千円 イ 関東ブロック民俗芸能大会 221千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 民俗芸能公開事業 県内所在の国・県指定民俗文化財保存団体等による舞台公演。</p> <p>イ 関東ブロック民俗芸能大会 関東甲信越静の一都十県に所在する民俗芸能保存団体による舞台公演(今年度は茨城県開催)。 毎年、持ち回りで各都県で開催され、各都県から民俗芸能の保存団体が出演する。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>				<p>(3) 事業効果</p> <p>ア 民俗芸能保存団体の技術の熟練や後継意欲の増進 イ 県民が民俗芸能を鑑賞・体験する機会の提供 平成23年度：4団体 816人参加 平成24年度：4団体 1,298人参加 平成25年度：4団体 427人参加 平成26年度：5団体 505人参加</p>					
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>				<p>(4) 補正予算の概要</p> <p>(1) 報償費：出演団体の変更による減額 (2) 需用費：印刷製本費の入札差金発生に伴う減額 (3) 役務費、使用料及び賃借料：公演内容の再検討及び変更に伴う減額</p>					
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円</p>									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	714						714	1,632	
現計額	2,346						2,346		